

globalforce.link 通信 [2015.10.20.]

[illegible]

グローバルフォース・ドット・リンク通信

(第 0004 号)

[illegible]

.....

・globalforce(高度外国人)に関連する人財活用のエッセンス、採用、教育・

- ・本音トーク、法令関連にいたるまで、さまざまな情報を発信します。

.....

皆さま、お元気様でございます。

異文化コミュニケーション研究所(R)所長の島崎です。

子供の頃、私は親戚に預けられ「居候」扱いをされたことがあります。また転校した際には、椅子の上に鉛筆を立てられ大けがをしたこともあります。英語が苦手なのにも関わらずアメリカへ貧乏留学し、現地でアルバイトをしながら大学を卒業した経験もあります。

その都度「よそ者」扱いをされと感じ、寂しい思いをしたものです。でも、必ず助けてくれる「友人」が現れました。今回は海外で働く globalforce の気持ちについてフォーカスしてみます。

これから毎週、globalforce(高度外国人)に関連する情報を配信をしております。ぜひご活用下さい、よろしくお願いします。

■トピックス■

1. 今週のフォーカス「異国での就職」
2. 勉強会・セミナー等のご案内
3. 摩訶珍(まかちん)編集後記

11

| 1 | 今週のフォーカス「異国での就職」

U

異国の地で生活をした経験はありますか？その地で働き、生計を立てた経験は？

想像してください。その国に留学し、その国で働くことを…。

言葉もそんなに上手に話せない。その国の習慣も知らない。冷たい目線を感じ、バカにされることさえある。

その中、あなたは「一人」。

希望や野心はあっても、不安を感じない人はきっといないでしょう。

日本で大学を卒業し、他の日本人たちと一緒に新入社員として働く globalforce(高度外国人)は、そういう人たちです。

誰も守ってくれない状況になると、人は自分自身を守るためにさまざまな『鎧(よろい)』を身に着けるようになります。

そして、生き抜くための術(すべ)を、自然に身に着けていきます。

留学生が社会人になってから『キャリアパス』を意識するのは、生き抜くため、自分を守るためなのだと私は思います。

日本企業は、大きな鍋でじっくりとシチューを作るように、新人たちは皆と一緒に数年かけて育てられ、企業風土に慣れさせられ、仕事を覚えていきます。

globalforce は、それに疑問を感じる。

なぜか、それは彼らの根底に「誰も守ってくれない」という意識があるからです。皆と一緒に、コトコト、グツグツとゆっくり育てられることに耐えられなくなる。そこに「未来」があると感じないのです。

あなたご自身が、一人異国の地で働くことをイメージしてみてください。それが何となく理解できるはずです。

日本的な経営は、とても素敵だと思います。でも、彼らの身になって考えてみると、普通に他の日本人学生と同じように扱って良いのでしょうか？

異国の地で一人で暮らす限り、彼らがその鎧を脱ぐことはありません。彼らに活躍してもらいたいのなら、その鎧の中の瞳に「希望の光」を見せる工夫が必要です。

日本の企業が、真のグローバル企業になるためには、それを見つけなくてはなりません。

┌

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

└

☆☆☆☆ 勉強会は今週の木曜日です！！お申込みは今すぐ！ ☆☆☆☆

(1) Active Inspire Seminort・globalforce circle 勉強会【無料】

第1回テーマ 『globalforce とキャリアパスについて』

日時:平成 27 年 10 月 22 日(木) 14:00-16:00

場所 : 星陵会館 3A

東京都千代田区永田町2丁目16-2

<http://www.seiryokai.org/kaikan/map.html>

[詳細: http://globalforce.link/?page_id=1149]

世界中にいる優秀な人材を活用することが、日本企業にとっても命題になっています。ところが、海外からの留学生のような globalforce(高度外国人)に関する教育・活用のノウハウを日本企業のほとんどが持っていません。

そのため、せっかく採用しても globalforce にとっても、企業にとっても残念な結果になってしまうことがあります。

この勉強会は、globalforce を活用する企業の経営者ならびに人事・採用・教育部門の皆様方と共に、今あるさまざまな課題を、未来への礎に変えていくものです。

(2) 川崎市産業振興財団主催 経営人材育成セミナー【無料】

『外国人採用・成功する 10 の秘訣』
